

日 本 英 語 学 会
第 38 回 大 会 資 料 ・ プ ロ グ ラ ム

The Thirty-Eighth Conference
of
The English Linguistic Society
of Japan

2020 年

11 月 7 日 (土) — 8 日 (日)

茨城大学

水戸キャンパス

(Ibaraki University, Mito Campus)

(〒310-8512 茨城県水戸市文京 2-1-1)

The English Linguistic Society of Japan

茨城大学 水戸キャンパスへのアクセス



交通案内

- JR 水戸駅(北口)より:

バスターミナル 7 番乗り場から茨城交通バス「茨大行(栄町経由)」に乗車、
「茨大前」で下車(バス乗車時間は約 25 分)。

第38回大会スケジュール

11月7日(土) 9:30～11:45 ワークショップ
11:30 受付開始
12:00～12:50 総会
13:00～14:55 研究発表
15:15～18:00 公開特別シンポジウム

11月8日(日) 9:00 受付開始
9:30～12:10 研究発表 / シンポジウム
13:10～15:25 特別講演

大会運営委員

木村宣美(委員長) 漆原朗子(副委員長)
五十嵐海理 遠藤智子 眞田敬介 柚原一郎 高梨博子 西山淳子 藤川勝也
前田雅子 茨木正志郎 大関洋平 坂本祐太 西口純代 本間猛

開催校委員

岡崎正男(代表) 西山國雄 安原正貴

- 受付で大会参加費 2,000 円(学生会員は 1,000 円)と引き換えに、名札をお受け取りください。(非会員の方も参加できます。) 今大会より Conference Handbook (CH) は電子版のみとなります。冊子版の CH はございませんのでご注意ください。詳しくは学会 HP (<http://elsj.jp/meeting/>) をご覧ください。)
- 大会期間中(7日・8日)は車でのご来場はできません。
- 7日(土)は大学生協(購買部コンビニショップ(10:00-14:00)・食堂部1階食堂(11:00-13:30))をご利用いただけます。日曜日は営業をしておりませんので、8日(日)は各自昼食をご持参ください。
- 指定喫煙区画を除き、キャンパス(校舎内および通路)は禁煙です。指定喫煙区域についての詳細は、茨城大学 HP をご覧ください。会場でのトイレにつきましては、本冊子「会場案内図」や会場の掲示にて場所をお確かめのうえご利用ください。
- 諸般の事情を考慮して、今年度は「親と子の部屋」の設置を見送ります。
- 大会期間中に不測の事態が生じた場合は本部までご連絡をお願いいたします。

会 場 案 内

茨城大学 水戸キャンパス (〒310-8512 茨城県水戸市文京 2-1-1)

受付		人文社会科学部講義棟 2 階	廊下
本部		人文社会科学部講義棟 2 階	24 番教室
控室	開催校委員控室	人文社会科学部講義棟 2 階	22 演習室
	司会者・発表者・講師控室	人文社会科学部講義棟 2 階	23 演習室
	一般控室	人文社会科学部講義棟 2 階	27 番教室
書籍展示		人文社会科学部講義棟 2 階	25 演習室
			26 演習室
			28 演習室
			29 演習室

11 月 7 日 (土) 午前			
(9:30~11:45)	<ワークショップ>	第 1 室	人文社会科学部講義棟 1 階
		第 2 室	人文社会科学部講義棟 1 階
			13 番教室
			15 番教室

11 月 7 日 (土) 午後			
(13:00~14:55)	<研究発表>	第一室	人文社会科学部講義棟 1 階
		第二室	人文社会科学部講義棟 1 階
		第三室	人文社会科学部講義棟 1 階
		第四室	人文社会科学部講義棟 1 階
		第五室	人文社会科学部講義棟 1 階
(15:15~18:00)	<公開特別シンポジウム>	A 室	人文社会科学部講義棟 1 階
			10 番教室

11 月 8 日 午前			
(9:30~12:10)	<研究発表>	第六室	人文社会科学部講義棟 1 階
		第七室	人文社会科学部講義棟 1 階
(9:30~12:10)	<シンポジウム>	B 室	人文社会科学部講義棟 1 階
		C 室	人文社会科学部講義棟 1 階
			13 番教室
			15 番教室
			10 番教室
			11 番教室

11 月 8 日 午後			
(13:10~15:25)	<特別講演>	第 I 室	人文社会科学部講義棟 1 階
		第 II 室	人文社会科学部講義棟 1 階
		第 III 室	人文社会科学部講義棟 1 階
			11 番教室
			13 番教室
			15 番教室

 総会 11 月 7 日 (土) 12:00~12:50 人文社会科学部講義棟 1 階 10 番教室

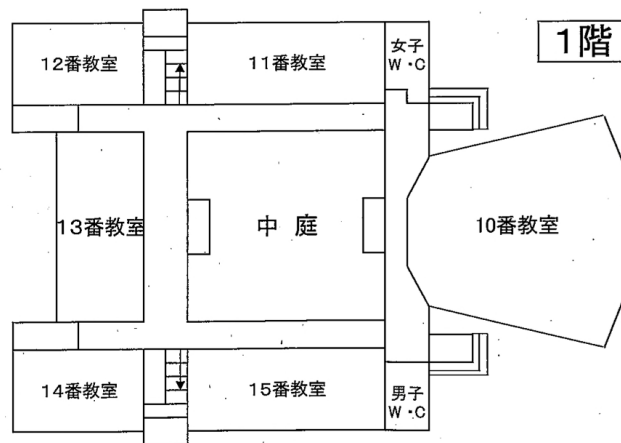
茨城大学 水戸キャンパス案内



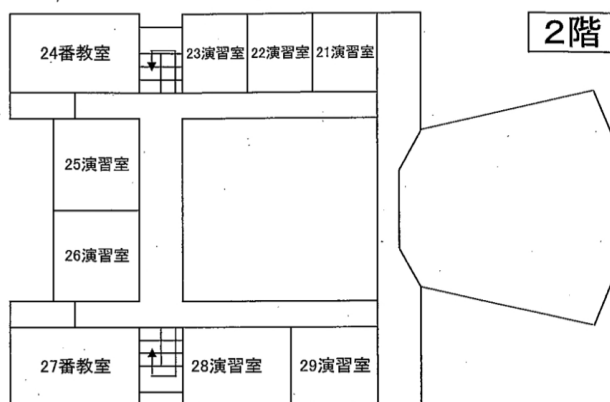
受付・研究発表会場：人文社会科学部講義棟

正門から点線矢印に沿ってお進みください。

会場案内図



教室番号	1日目	2日目
10番	総会 研究発表 第一室 公開特別シンポジウム A室	シンポジウム B室
11番	研究発表 第二室	シンポジウム C室 特別講演 第I室
12番	研究発表 第三室	
13番	ワークショップ 第1室 研究発表 第四室	研究発表 第六室 特別講演 第II室
15番	ワークショップ 第2室 研究発表 第五室	研究発表 第七室 特別講演 第III室



受付	2階廊下
大会本部	24番教室
開催校委員控室	22演習室
司会者・発表者・講師控室	23演習室
一般控室	27番教室
書籍展示	26・28・29演習室

第 38 回大会プログラム

日本英語学会

第 1 日 11 月 7 日 (土)

ワークショップ 9 時 30 分より 11 時 45 分まで

第 1 室 「統語領域における copy をめぐる諸問題 - copy 派生メカニズムの単純化」
(人文社会科学部講義棟 13 番教室)

企画者 宗像孝 (横浜国立大学)

第 2 室 “Case Alternations” (人文社会科学部講義棟 15 番教室)

企画者 Sumiyo Nishiguchi (Otaru University of Commerce)

ワークショップのプログラムは応募された企画書に基づくものです。
正式なタイトル, 発表者については別紙のワークショップ・プログラムをご覧ください。

受 付 11 時 30 分より (人文社会科学部講義棟 2 階廊下)

総 会 12 時 00 分より 12 時 50 分まで (人文社会科学部講義棟 10 番教室)

◇開会の辞	会 長	廣瀬幸生	(筑波大学)
◇開催校代表挨拶			
◇委員会・事務局報告			
大会運営委員会報告	委 員 長	木村宣美	(弘前大学)
編集委員会報告	委 員 長	岡崎正男	(茨城大学)
広報委員会報告	委 員 長	江連和章	(大妻女子大学)
事務局報告	事務局長	和田尚明	(筑波大学)
学会賞委員会報告	委 員 長	加賀信広	(筑波大学)
◇授賞式			

研究発表 13 時 00 分より 14 時 55 分まで (発表の間に 5 分の休憩)

第一室 (人文社会科学部講義棟 10 番教室)

司会 坂本祐太 (明治大学)

13:00 林慎将 (九州大学大学院)

「Immediate Containment」

13:40 大塚知昇 (九州大学)

「項の対併合に関する考察: 経験主項と優位性効果の観点から」

14:20 田中章太 (関西外国語大学大学院)

「収束性を伴うフェイズ」

第二室

(人文社会科学部講義棟 11 番教室)

司会 前田雅子 (西南学院大学)

13:00 三上傑 (東北大学)

「英語の **There** 受動文が許容する語順パターンに関する通時的変遷と主語移動の適用可能性」

13:40 北尾泰幸 (愛知大学)

「英語分裂文における凍結原理」

14:20 森山倭成 (神戸大学)

「**In-situ focus** 文の構造」

第三室

(人文社会科学部講義棟 12 番教室)

司会 柚原一郎 (東京都立大学)

13:00 早野薫 (日本女子大学)

「形式と相互行為機能の適合：極性質問に対する応答の拡張に着目して」

13:40 松田佑治 (立命館大学)

「as N as 構文の N」

14:20 渡辺拓人 (関西学院大学)

「アメリカ英語における **fixing to** の発達」

第四室

(人文社会科学部講義棟 13 番教室)

司会 五十嵐海理 (龍谷大学)

13:00 本多正敏 (横浜商科大学)

「英語の 2 項名詞句における極度性の役割とその理論的示唆」

13:40 前澤大樹 (藤田医科大学)

「「説得する」類動詞と多重二格構文」

14:20 佐藤亮輔 (高知大学)

「ラベル決定アルゴリズムによる日本語の複合語の統語的分析」

第五室

(人文社会科学部講義棟 15 番教室)

司会 遠藤智子 (東京大学)

13:00 志村春香 (筑波大学大学院)

「現在完了進行形のもつ「結果説明効果」について：認知文法的アプローチ」

13:40 佐藤らな (東京大学大学院)

「形と意味の“ミスマッチ”を考える：認知文法からみた V すぎる構文」

14:20 植田正暢 (北九州市立大学)

「二重目的語構文が表す事象構造と所有代名詞の照応について」

公開特別シンポジウム 15 時 15 分より 18 時まで

A 室 「今、英語教育を考える ―英語にかかわる研究の視点から―」

(人文社会科学部講義棟 10 番教室)

司会 伊藤たかね (東京大学)

講師 長谷川信子 (神田外語大学)

「句構造と機能語、主語 vs. 主題」

講師 井上逸兵 (慶應義塾大学)

「いわゆる『AI 時代』の英語教育」

講師 阿部公彦 (東京大学)

「『4 技能均等』の限界とその先」

指定討論者 白畑知彦 (静岡大学)

「(実践的) コミュニケーション能力の育成と入試でのスピーキングテストの実行可能性について考える」

指定討論者 水口志乃扶 (神戸大学)

「脱日本人の英語に向けて」

第2日 11月8日(日)

午 前

受付 9時より

(人文社会科学部講義棟2階廊下)

研究発表 9時30分より12時10分まで(第2発表と第3発表の間に10分の休憩 それ以外は5分の休憩)

第六室

(人文社会科学部講義棟13教室)

司会 藤川勝也(富山大学)

9:30 工藤和也(龍谷大学)

「共合成による同族目的語構文の派生」

10:10 西原俊明(長崎大学)
古川武史(福岡工業大学)

「反応目的語構文(ROC)の統語的・意味的特徴について」

司会 西山淳子(和歌山大学)

10:55 Toshiko Oda
(Tokyo Keizai University)

“Interpretive Economy and Presuppositions”

11:35 Asako Matsuda
(Ochanomizu University)

“Indexical Structures of “Bound” Plurals”

第七室

(人文社会科学部講義棟15教室)

司会 眞田敬介(札幌学院大学)

9:30 遠峯伸一郎(鹿児島県立短期大学)

「近代英語における借用語動詞の受容について—persuadeに焦点を当てて—」

10:10 平田拓也(名古屋大学大学院)

「対格主語動名詞の史的発達についての一考察」

司会 茨木正志郎(関西学院大学)

10:55 小林亮哉(名古屋大学大学院)

「引用句構文の通時的変化に関する一考察」

11:35 内田脩平(名古屋大学大学院)

「英語における主格ゼロ関係節の通時的発達について」

シンポジウム 9時30分より12時10分まで

B室 「Head とラベル付けをめぐる」

(人文社会科学部講義棟10番教室)

司会 奥聡(北海道大学)

講師 奥聡(北海道大学)

「ラベリングとインターフェイス」

講師 杉村美奈(立命館大学)

「ラベルと形態素の具現化の関係—動詞連結を中心に—」

小畑美貴(法政大学)

講師 中村早百合(北海道大学大学院)

「日本語の複合動詞の主要部」

C 室 「タスク指向対話データが拓く発話理解と相互行為の言語研究」

(人文社会科学部講義棟 11 番教室)

司会	吉田悦子 (三重大学)	
講師	川端良子 (国立国語研究所)	「共有信念の更新と構築：課題達成プロセスに特化する言語表現」
講師	吉田悦子 (三重大学)	
講師	野村佑子 (順天堂大学)	「引用から見る課題達成談話における合意形成場面の相互行為：日英語母語話者の談話データからの一考察」
講師	谷村緑 (立命館大学)	「目的指向の多人数・異文化会話コーパスにおけるスタンスの表明と調整—人称代名詞 I, we, you の相互行為上の役割—」
講師	土屋慶子 (横浜市立大学)	「依頼を伴う談話標識「じゃあ」/Now と共同行為：チームリーダーの発話・視線を含むマルチモーダル分析」

午 後

特別講演 13 時 10 分より 15 時 25 分まで (各発表の間に 15 分の休憩)

第Ⅰ室

(人文社会科学部講義棟 11 番教室)

司会	大関洋平 (東京大学)	
13:10	酒井邦嘉 (東京大学)	「脳からみた統辞構造の計算」
	司会 高梨博子 (日本女子大学)	
14:25	小野寺典子 (青山学院大学)	「歴史語用論の歩み：分類・射程・拡がりから見える分野の特徴」

第Ⅱ室

(人文社会科学部講義棟 13 番教室)

司会	五十嵐海理 (龍谷大学)	
13:10	中澤和夫 (青山学院大学)	「動的文法理論とその展開—語法文法研究から理論へ」
	司会 藤川勝也 (富山大学)	
14:25	呉人恵 (富山大学)	「異なるタイプの言語の対照から見える普遍性—コリャーク語と英語の場合」

第Ⅲ室

(人文社会科学部講義棟 15 番教室)

司会	漆原朗子 (北九州市立大学)	
13:10	三宅知宏 (大阪大学)	「日本語研究と一般言語理論研究—「使役」の問題を中心に—」
	司会 漆原朗子 (北九州市立大学)	
14:25	中西公子 (お茶の水女子大学)	「自由選択表現の意味と分布について」

※研究発表、シンポジウムおよび特別講演の発表要旨は、9 月上旬に日本英語学会のウェブサイトに掲載の予定です。

2020 年 9 月 15 日発行
編集・発行 日本英語学会
代 表 者 廣瀬 幸生
発 行 所 日本英語学会
 <http://elsj.jp/>
 〒113-0023
 東京都文京区向丘 1-5-2
 開拓社内
 電話 (03) 5842-8900
印 刷 所 共栄印刷株式会社
 © 日本英語学会 2020
